

	指標の概要							
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成29年度 (決算)	平成30年度 (決算)	令和 1年度 (当初)	令和 2年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	525	472	762	0
事業費計		(千円)	525	472	762	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.80	0.70		
		時間外勤務 (時間)	43.00	32.00		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	5,795	5,020		
事業コスト		(千円)	6,320	5,492		

R01年度当初積算根拠	報償費 480,000円 旅費 143,000円 需用費 8,000円 委託料 131,000円
-------------	---

予算の方向性	理由
維持	

方向性		
市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	3	法令等により、市の実施が定められている。
行政が関与する必要性について		
優先度	-	法令等により、市の実施が定められている。又は、今年度で事業が終了する。
事業の優先度はどうか		

	指標の概要							
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成29年度 (決算)	平成30年度 (決算)	令和 1年度 (当初)	令和 2年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	0	86,940	0	0
事業費計		(千円)	0	86,940	0	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.00	0.20		
		時間外勤務 (時間)	0.00	9.50		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	0	1,436		
事業コスト		(千円)	0	88,376		

R01年度当初積算根拠						
-------------	--	--	--	--	--	--

予算の方向性	理由	H30年度で事業が終了するため。
終了		

方向性		
市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	-	今年度で事業が終了する。
行政が関与する必要性について		
優先度	-	法令等により、市の実施が定められている。又は、今年度で事業が終了する。
事業の優先度はどうか		

	指標の概要							
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成29年度 (決算)	平成30年度 (決算)	令和 1年度 (当初)	令和 2年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	0	5,457	0	0
事業費計		(千円)	0	5,457	0	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.00	0.15		
		時間外勤務 (時間)	0.00	7.00		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	0	1,077		
事業コスト		(千円)	0	6,534		

R01年度当初積算根拠						
-------------	--	--	--	--	--	--

予算の方向性	理由	H30年度内で事業終了のため。
終了		

方向性		
市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	-	今年度で事業が終了する。
行政が関与する必要性について		
優先度	-	法令等により、市の実施が定められている。又は、今年度で事業が終了する。
事業の優先度はどうか		

平成30年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報								
事務事業名	513 つくば中央IC周辺土地利用転換調査業務							
戦略プラン					担当部課 係名	都市計画部都市計画課 都市計画係		
総合戦略					新規・継続	新規		
					事業分類	任意的事務		
予算科目	01-080401-12 都市計画事業推進に要する経費				市民参加	<input type="checkbox"/> 共有、理解		
要求区分		事業期間	平成30年度～平成30年度			<input type="checkbox"/> 企画・立案、計画		
個別計画						<input type="checkbox"/> 実行		
						<input type="checkbox"/> 評価・検証		
根拠法令					事業体制	一部委託		
					市長公約			
概要								
事業の目的					事業の概要			
つくば市都市計画マスタープランにおいて、「必要に応じ商業・工業・流通業務等の機能を有した施設立地を検討します」と位置付けられたつくば中央IC周辺について、土地利用転換の方向性を示す基本構想案や実現に向けた方策並びに手順を検討する基礎資料を作成する。					・圏央道つくば中央IC周辺における企業の立地状況や企業ニーズを調査し、土地利用転換の方向性について、検討を行う。			
評価								
事業計画					活動実績			
・圏央道IC周辺における企業の立地状況や企業ニーズを調査し、土地利用転換の方向性について検討を行う。					10月 一般競争入札により、委託契約締結 企業ニーズ調査等を基に土地利用検討 3月 報告書完成			
成果					課題			
当該地の土地利用転換の方向性を見出すことができた。								
改善目標（R01年度にむけて）								
指標の推移								
1	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
2	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

	指標の概要							
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成29年度 (決算)	平成30年度 (決算)	令和 1年度 (当初)	令和 2年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	0	5,174	0	0
事業費計		(千円)	0	5,174	0	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.00	0.15		
		時間外勤務 (時間)	0.00	7.00		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	0	1,077		
事業コスト		(千円)	0	6,251		

R01年度当初積算根拠						
-------------	--	--	--	--	--	--

予算の方向性	理由	H30年度内で事業終了のため。
終了		

方向性		
市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	-	今年度で事業が終了する。
行政が関与する必要性について		
優先度	-	法令等により、市の実施が定められている。又は、今年度で事業が終了する。
事業の優先度はどうか		

平成30年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報									
事務事業名	514 都市計画情報システム管理事業								
戦略プラン					担当部課 係名	都市計画部都市計画課 都市計画係			
総合戦略					新規・継続	継続			
					事業分類	任意的事務			
予算科目	01-080401-12 都市計画事業推進に要する経費			市民参加	<input type="checkbox"/> 共有、理解 <input type="checkbox"/> 企画・立案、計画 <input type="checkbox"/> 実行 <input type="checkbox"/> 評価・検証				
要求区分		事業期間							
個別計画									
根拠法令				事業体制	一部委託				
				市長公約					
概要									
事業の目的				事業の概要					
都市計画情報等をデジタルで管理し、都市計画規制等の情報を速やかにかつ広く提供する。				つくば市都市計画情報システムの管理、インターネット配信システムの管理及び都市計画データの更新作業を行う。					
評価									
事業計画				活動実績					
<ul style="list-style-type: none"> 地名、地番の更新 都市計画データ（用途地域・地区計画）の更新 中根・金田台土地区画整理事業の換地処分に伴う地名地番の変更 施設等の名称の変更に伴う更新 				<ul style="list-style-type: none"> 都市計画情報システムについて、都市計画の変更等に伴う更新を行った。 					
成果				課題					
都市計画の変更等に対する更新が適切に行われ、情報提供を行うことができた。									
改善目標（R01年度にむけて）									
指標の推移									
1	指標名	都市計画マップ（GIS）情報数（累計）					（ 件 ）		活動指標
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度	
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	実績	6.0	6.0	6.0	6.0	6.0	0.0	0.0	
	指標の概要	<ul style="list-style-type: none"> 都市計画マップ（GIS）の情報数 都市計画の規制等（都市計画、屋外広告、区域指定、指定道路、認定道路、地震防災）の情報 							
2	指標名								
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度	
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	

	指標の概要							
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成29年度 (決算)	平成30年度 (決算)	令和 1年度 (当初)	令和 2年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	5,336	5,336	5,456	0
事業費計		(千円)	5,336	5,336	5,456	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.60	0.60		
		時間外勤務 (時間)	32.50	27.00		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	4,347	4,302		
事業コスト		(千円)	9,683	9,638		

R01年度当初積算根拠	都市計画情報管理システム業務委託 5,456,000円					
-------------	-----------------------------	--	--	--	--	--

予算の方向性	理由
維持	

方向性	
市民ニーズ	4 十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み	
進捗状況	4 計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか	
市の関与	2 今後も市が実施するほうがよい。
行政が関与する必要性について	
優先度	2 継続して実施する必要がある。
事業の優先度はどうか	

平成30年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報										
事務事業名	515 公拡法（土地有償譲渡）届出事務事業									
戦略プラン					担当部課	都市計画部都市計画課				
総合戦略					係名	都市計画係				
					新規・継続	継続				
予算科目	01-080401-12 都市計画事業推進に要する経費				事業分類	法定事務				
要求区分		事業期間			市民参加	<input type="checkbox"/> 共有、理解 <input type="checkbox"/> 企画・立案、計画 <input type="checkbox"/> 実行 <input type="checkbox"/> 評価・検証				
個別計画						事業体制	職員のみ			
根拠法令	公有地拡大の推進に関する法律				市長公約					
概要										
事業の目的					事業の概要					
<p>都市の健全な発展と秩序ある整備を促進するため必要な土地の先買いに関する制度の整備により、公有地の拡大の計画的な推進を図る。</p>					<p>・都市計画決定された、都市施設の区域内の土地について、売買等の土地取引に先立ち、公共施設等の整備のため、地方公共団体等に土地の買い取り協議の機会を与える。 ①都市計画決定された都市施設区域：200㎡以上、都市計画区域内の市街化区域5,000㎡以上の土地取引 ②都市計画区域内の200㎡以上の土地等について、地方公共団体等に対して、土地の買い取りを希望する申出</p>					
評価										
事業計画					活動実績					
<p>・都市計画決定された区域内の土地等について、売買等の土地取引に先立ち、地方公共団体等に買い取りの協議の機会を与えるため、周知を行う。 ・法の適用により地方公共団体等との契約が成立すると、土地所有者は税制上の優遇措置（譲渡所得の特別控除額1,500万円）を受けられるため、公有地の拡大の推進を図る。</p>					<p>・法第4条第1項に基づく届出が11件（買い取り協議なし） ・法第5条第1項に基づく申出が5件（買い取り協議なし） ・協議の結果、買い取り2件</p>					
成果					課題					
<p>都市計画決定された区域内の土地等の売買等の土地取引に先立ち、地方公共団体等に買い取りの協議の機会を与えることができた。</p>										
改善目標（R01年度にむけて）										
指標の推移										
1	指標名	公拡法届出数					(件)		活動指標	
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度		
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	実績	10.0	13.0	17.0	19.0	16.0	0.0	0.0		
	指標の概要									
2	指標名						()			
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度		
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		

	指標の概要							
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成29年度 (決算)	平成30年度 (決算)	令和 1年度 (当初)	令和 2年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	0	0	0	0
事業費計		(千円)	0	0	0	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.20	0.15		
		時間外勤務 (時間)	10.25	7.00		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	1,448	1,077		
事業コスト		(千円)	1,448	1,077		

R01年度当初積算根拠						
-------------	--	--	--	--	--	--

予算の方向性	理由
維持	

方向性		
市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	3	法令等により、市の実施が定められている。
行政が関与する必要性について		
優先度	-	法令等により、市の実施が定められている。又は、今年度で事業が終了する。
事業の優先度はどうか		

	指標の概要							
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成29年度 (決算)	平成30年度 (決算)	令和 1年度 (当初)	令和 2年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	1,072	593	354	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	626	650	779	0
	一般財源	(千円)	6,760	2,943	13,166	0
事業費計		(千円)	8,458	4,186	14,299	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	1.20	1.00		
		時間外勤務 (時間)	65.00	46.00		
	臨時職員等	(有無)	有	有		
人件費		(千円)	8,693	7,172		
事業コスト		(千円)	17,151	11,358		

R01 年度 当初 積算 根拠	旅費	162,000円
	需用費	消耗品、図書、印刷製本費 6,784,000円
	委託料	現況調査等 6,714,000円
	貸借料	プリンタリース 201,000円
	負担金	438,000円

予算の方向性	理由
維持	

方向性		
市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	3	法令等により、市の実施が定められている。
行政が関与する必要性について		
優先度	-	法令等により、市の実施が定められている。又は、今年度で事業が終了する。
事業の優先度はどうか		

	指標の概要							
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成29年度 (決算)	平成30年度 (決算)	令和1年度 (当初)	令和2年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	990	594	0
	一般財源	(千円)	162	0	269	0
事業費計		(千円)	162	990	863	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	1.20	1.00		
		時間外勤務 (時間)	26.92	318.75		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	8,597	7,849		
事業コスト		(千円)	8,759	8,839		

R01年度当初積算根拠	旅費：6,000円 需用費
	・消耗品費：18,000円 ・印刷製本費：条例周知チラシ配布 10円/部×20,000部×1.10=220,000円 委託料：屋外広告物台帳管理システム保守点検業務委託 150,000×1.10=165,000円 屋外広告物台帳管理システム設定変更業務委託 420,000×1.08=453,600円

予算の方向性	理由
維持	

方向性		
市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	3	法令等により、市の実施が定められている。
行政が関与する必要性について		
優先度	-	法令等により、市の実施が定められている。又は、今年度で事業が終了する。
事業の優先度はどうか		

	指標の概要							
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成29年度 (決算)	平成30年度 (決算)	令和 1年度 (当初)	令和 2年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	1,674	2,106	0
	一般財源	(千円)	1,816	0	0	0
事業費計		(千円)	1,816	1,674	2,106	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.30	0.20		
		時間外勤務 (時間)	12.00	8.00		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	2,164	1,432		
事業コスト		(千円)	3,980	3,106		

R01年度当初積算根拠	需用費：27,000円					
	手数料：違反広告物処分手数料 60円/kg×1,500kg×1.10=99,000円					
	委託料：違反広告物撤去委託料 1,800,000円×1.10=1,980,000円					

予算の方向性	理由
維持	

方向性		
市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	5	当初の計画を上回る進捗で事業を実施することができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	2	今後も市が実施するほうがよい。
行政が関与する必要性について		
優先度	2	継続して実施する必要がある。
事業の優先度はどうか		

平成30年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報									
事務事業名	520 違法広告物追放推進事業								
戦略プラン					担当部課 係名	都市計画部都市計画課 街並み景観係			
総合戦略					新規・継続	継続			
					事業分類	任意的事務			
予算科目	01-080401-13 屋外広告物の管理に要する経費				市民参加	<input checked="" type="checkbox"/> 共有、理解 <input type="checkbox"/> 企画・立案、計画 <input type="checkbox"/> 実行 <input type="checkbox"/> 評価・検証			
要求区分		事業期間							
個別計画									
根拠法令					事業体制	全て委託			
					市長公約				
概要									
事業の目的				事業の概要					
団体が行う違反広告物（簡易に除却できる違反広告物）の撤去に対し、作業用品の支給、説明会の実施等により支援を行う。 協議会の関係機関と連携し、違反広告物（簡易に除却できる違反広告物）の除却を推進する。				・茨城県まちの違反広告物追放推進制度に基づき、地域のボランティア団体を推進団体に認定し、地域における違反広告物の除却を推進する。 ・茨城県、警察署、東電、NTT等の関係機関の連携により研究学園都市を中心に、土浦市及び牛久市の一部を含んだ地域において、除却活動を推進する。					
評価									
事業計画				活動実績					
・12のボランティア団体が、それぞれの地区で違反広告物の除却活動を行う。 ・研究学園都市連絡協議会の関係機関との連携を図りながら除却活動を進めていく。				・上半期 延べ活動日数：43日 撤去枚数：72枚 ・下半期 延べ活動日数：35日 撤去枚数：51枚 ・研究学園都市連絡協議会を開催（5/21） ・8月号及び12月号の市報にボランティア団体の新規団体募集の記事を掲載した。					
成果				課題					
地域における除却活動の実施により、市内の景観の維持・保全が図られた。									
改善目標（R01年度にむけて）									
指標の推移									
1	指標名	違反広告物の除却活動日数					(日)		活動指標
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度	
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	実績	59.0	41.0	30.0	31.0	78.0	0.0	0.0	
	指標の概要	ボランティア団体による違反広告物の除却活動日数							
2	指標名						()		
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度	
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	

	指標の概要							
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成29年度 (決算)	平成30年度 (決算)	令和 1年度 (当初)	令和 2年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	16	0	0
	一般財源	(千円)	9	0	49	0
事業費計		(千円)	9	16	49	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.20	0.10		
		時間外勤務 (時間)	0.00	0.00		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	1,422	706		
事業コスト		(千円)	1,431	722		

R01 年度当初 積算根拠	需用費：現場作業用消耗品 40,000円 役務費：郵便料 9,000円					

予算の方向性	理由
維持	

方向性	
市民ニーズ 市民ニーズと今後の見込み	3 今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況 事業が計画的に進んでいるか	4 計画通りに進めることができた。
市の関与 行政が関与する必要性について	2 今後も市が実施するほうがよい。
優先度 事業の優先度はどうか	2 継続して実施する必要がある。

	指標の概要							
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成29年度 (決算)	平成30年度 (決算)	令和 1年度 (当初)	令和 2年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	286,901	109,117	658,800	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	2,435,912	2,411,328	2,434,646	0
事業費計		(千円)	2,722,813	2,520,445	3,093,446	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.10	0.05		
		時間外勤務 (時間)	6.00	3.00		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	727	361		
事業コスト		(千円)	2,723,540	2,520,806		

R01年度当初積算根拠						
-------------	--	--	--	--	--	--

予算の方向性	理由
維持	

方向性		
市民ニーズ	1	ニーズはほとんどない、又は不明である。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	2	今後も市が実施するほうがよい。
行政が関与する必要性について		
優先度	2	継続して実施する必要がある。
事業の優先度はどうか		

平成30年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報										
事務事業名	522 景観形成事業									
戦略プラン	II	3	1	住環境の整備	担当部課 係名	都市計画部都市計画課 街並み景観係				
総合戦略					新規・継続	継続				
					事業分類	任意的事務				
予算科目	01-080401-16 都市景観の形成に要する経費				市民参加	<input checked="" type="checkbox"/> 共有、理解 <input type="checkbox"/> 企画・立案、計画 <input type="checkbox"/> 実行 <input type="checkbox"/> 評価・検証				
要求区分		事業期間								
個別計画	つくば市景観計画									
根拠法令	つくば市景観条例					事業体制	職員のみ			
					市長公約	53				
概要										
事業の目的					事業の概要					
市街地景観の向上を図る。 市民の景観意識の向上を図る。 職員の景観意識の向上を図る。					<ul style="list-style-type: none"> 景観協定締結に向けた指導を行い、締結された場合は認可を行う。 景観見学会の実施により、市民の景観意識の向上を図る。 専門研修、実務講習会を受講し、先進的な取り組みの事例調査を行う。庁内関係各課との連携を図るため、連絡会議を開催する。 					
評価										
事業計画					活動実績					
<ul style="list-style-type: none"> 職員の景観意識向上のため、実務講習会等へ積極的に参加する。 先進地の調査等を実施し、事例の収集を行う。 市民の景観意識の更なる向上のため、景観見学コースを作成する。 					<ul style="list-style-type: none"> 春風台ヒュッゲガーデン街区景観協定、デュオアベニューつくば吾妻西街区景観協定及び竹園ガーデンⅡ景観協定を認可 まちづくり景観色彩セミナー（7月6日）1名参加 					
成果					課題					
地域の実情に応じてきめ細やかな基準を定めた協定に一定の効力を与えるとともに、安定性及び永続性を与えた。 まちづくり景観色彩セミナーに参加することにより、職員の景観意識の向上と景観に関する知識の習得につながった。										
改善目標（R01年度にむけて）										
指標の推移										
1	指標名	景観形成重点地区数（累計）					（ 地区 ）		活動指標	
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度		
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	実績	16.0	16.0	16.0	16.0	16.0	0.0	0.0		
	指標の概要	つくば市景観条例第8条の規定に基づき指定する「景観形成重点地区」の数								
2	指標名						（ ）			
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度		
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		

	指標の概要							
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成29年度 (決算)	平成30年度 (決算)	令和 1年度 (当初)	令和 2年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	352	0	0
	一般財源	(千円)	1,650	285	1,786	0
事業費計		(千円)	1,650	637	1,786	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.20	0.10		
		時間外勤務 (時間)	435.92	66.75		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	2,522	872		
事業コスト		(千円)	4,172	1,509		

R01年度当初積算根拠	需用費	
	<ul style="list-style-type: none"> ・消耗品費 125,000円 ・印刷製本費 869,000円 報酬：見学会講師謝礼 12,000円×2回=24,000円、講演会講師及び司会謝礼 162,000円 賃借料：会場使用料 200,000円、バス 183,600円 旅費及び負担金：講習会受講料 43,000円、普通旅費 44,000円 関東都市美（つくば市開催） 参加負担金 135,000円	

予算の方向性	理由
維持	

方向性		
市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	2	今後も市が実施するほうがよい。
行政が関与する必要性について		
優先度	2	継続して実施する必要がある。
事業の優先度はどうか		

	指標の概要							
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成29年度 (決算)	平成30年度 (決算)	令和 1年度 (当初)	令和 2年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	230	249	519	0
事業費計		(千円)	230	249	519	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.40	0.40		
		時間外勤務 (時間)	25.58	155.25		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	2,908	3,209		
事業コスト		(千円)	3,138	3,458		

R01年度当初積算根拠	報酬：委員報酬	8,000円×7人×5回=280,000円
	旅費：費用弁償	2,000円×7人×5回=70,000円
	需用費	5,000円
	委託料：審議会議事録作成	20,000円×1.5時間×2回×1.08=64,800円 20,000円×1.5時間×5回×1.10=99,000円

予算の方向性	理由
維持	

方向性	
市民ニーズ	3 今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み	
進捗状況	4 計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか	
市の関与	3 法令等により、市の実施が定められている。
行政が関与する必要性について	
優先度	- 法令等により、市の実施が定められている。又は、今年度で事業が終了する。
事業の優先度はどうか	

	指標の概要							
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成29年度 (決算)	平成30年度 (決算)	令和 1年度 (当初)	令和 2年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	98	67	40	0
事業費計		(千円)	98	67	40	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.40	0.40		
		時間外勤務 (時間)	0.00	16.25		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	2,843	2,864		
事業コスト		(千円)	2,941	2,931		

R01 年度当初積算根拠	需用費：事務用消耗品及び図書 40,000円					
-----------------	------------------------	--	--	--	--	--

予算の方向性	理由
維持	

方向性		
市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	3	法令等により、市の実施が定められている。
行政が関与する必要性について		
優先度	-	法令等により、市の実施が定められている。又は、今年度で事業が終了する。
事業の優先度はどうか		

	指標の概要							
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成29年度 (決算)	平成30年度 (決算)	令和 1年度 (当初)	令和 2年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	0	0	0	0
事業費計		(千円)	0	0	0	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.30	0.30		
		時間外勤務 (時間)	4.50	0.00		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	2,145	2,118		
事業コスト		(千円)	2,145	2,118		

R01年度当初積算根拠						
-------------	--	--	--	--	--	--

予算の方向性	理由
維持	

方向性		
市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	2	今後も市が実施するほうがよい。
行政が関与する必要性について		
優先度	2	継続して実施する必要がある。
事業の優先度はどうか		

	指標の概要							
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成29年度 (決算)	平成30年度 (決算)	令和 1年度 (当初)	令和 2年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	2	3	10	0
	一般財源	(千円)	365	744	1,509	0
事業費計		(千円)	367	747	1,519	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	1.10	1.00		
		時間外勤務 (時間)	60.00	51.00		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	7,970	7,184		
事業コスト		(千円)	8,337	7,931		

R01年度当初積算根拠	報償費	420,000円
	旅費	21,000円
	需用費	73,000円
	委託料	500,000円
	使用料	5,000円
	負担金補助及び交付金	500,000円

予算の方向性	理由
維持	

方向性		
市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	2	今後も市が実施するほうがよい。
行政が関与する必要性について		
優先度	2	継続して実施する必要がある。
事業の優先度はどうか		